



阿部 雄 さん(30)
佳 織 さん(30)

＝衣川区古館＝

●どんなときも一緒に素敵な夫婦を紹介
雨の日も晴れの日も

衣川区で暮らす阿部夫妻。2人の絆を結ぶものは「太鼓」です。2人が所属する「北斗国見太鼓」は、アングロンと呼ばれるインドネシアの楽器などを和太鼓と併用した、独特の演奏が特徴。「太鼓は叩く人の魂が伝わる。叩き方ひとつで全く違う音になります」と太鼓の魅力を力強く語る雄さん。旧北股小学校の伝統であった国見太鼓の演奏を、卒

業後もずっと続けています。一方、妻の佳織さんは、もともとは太鼓に興味はありませんでしたが、佳織さんに「一目惚れした」という雄さんとの結婚を機に太鼓を始めました。「今では共通の趣味。太鼓はとても楽しいですね」とにっこり笑う佳織さん。地元祭りの地域の人々の結婚式などで、夫婦そろって練習の成果を披露しています。佳織さんが雄さんに対し「仕事だけでなく、消防の活動や太鼓で地域に貢献しているいい旦那。これからも頼りにしてます」と言うと、雄さんは照れたように笑いました。3人の子どもたちに囲まれ、「同じことをするにも、みんな一緒ならもっと楽しい」と話す2人。子どもたちの写真が一面に飾られた部屋からその幸せが伝わります。家族はこれからも、太鼓のリズムを刻むように、楽しみながら、幸せを紡いでいくでしょう。

中高生の部活動や委員会活動を紹介

4 青春讃歌

水沢農業高校
民族舞踊同好会

- ◎部員数 11人
- ◎顧問 千葉章浩先生
- ◎部長 小野寺裕子さん



杉田 宗生 くん
(江刺区・人首小学校6年)

Interview

夢トーク

将来の夢は「自動車整備士」

—学校での役割は？
児童会長です。最近一番苦労したことは、10月の学習発表会のスローガンを決めるのに、児童会のみんなで1週間悩んだことです。
—好きなスポーツは？
野球です。江刺東ジュニアスポーツ少年団でキャッチャーをしています。野球は得点の取り合いになった時が楽しくて好き。中学校でも野球部に入って、少しでも早くレギュラーになりたいです。
—小学校の思い出は？
ことしの陸上記録会で、100

走に出場して「奥州十傑」に選ばれたことです。6年男子400メートルレーでも4位に入賞しました。
—将来の夢を教えてください。
自動車整備士です。昔から父の影響で自動車が好き。父がタイヤ交換をしている姿を見て、カッコいいと思ったのがきっかけです。
—夢を叶えるために、がんばっていることはありますか？
家でタイヤ交換をする時に手伝っています。自動車の調子が悪い時、修理もできるようになりたいな。



笑顔で伝統をつないで

太鼓や三味線の音、伸びやかな歌声、優美に舞う扇子。水沢農業高校民族舞踊同好会は、現在11人で活動し、地域のイベントや老人ホームなどでその華麗な舞や音楽を披露しています。

他の学校では、1つの郷土芸能のみを演じるのが普通ですが、同会が取り組んでいる郷土芸能はなんと10演目。同会が一般的な「民俗」ではなく「民族」の字を名称に用いるゆえんです。花巻の「立石百姓踊り」や盛岡の「黒川さんさ踊り」など、それぞれの地に向き、保存会の指導のもと練習を重ねています。「まずは自分たちが楽しんで、笑顔で。そしてお客さんにも楽しんでもらえたら——」小野寺部長(3年)は、演じる時に心掛けていることをそう語ります。

1月19日は卒業公演。小野寺部長は「3年生にとって最後の舞台。1年生のころからの努力の成果を発揮したい」と力を込めました。顧問の千葉先生も「悔いの残らないよう楽しくやってほしい」と、練習に打ち込む生徒たちを見つめます。

OBや保存会など、さまざまな人たちの力があって受け継がれてきた伝統芸能。生徒たちはその伝統を絶やすことなく、笑顔でこれからも継いでいきます。



先輩から後輩へ、伝統と技が受け継がれる



おおうしゅう
羅針盤

新年明けましておめでとうございます。皆さんには、健やかで希望に満ちた新年をお迎えのことと思います。

昨年、国際リニアコライダー(ILC)の国内候補地として北上山地が決定され、誘致実現に向け、大きな成果のあった年でありました。昨年暮れには、国がILCに関する調査検討費用を新年度政府予算案に計上したとの報道もあり、誘致実現にさらに進んだところで、国に日本への誘致を正式に決定していただけ、ことしも皆さんのご理解をいただきながら、取り組んでいきます。

先月21日、市内3つのスキー場でスキー場開きが行われました。今シーズンは、昨シーズンの好評だった19歳の方のリフト券が無料になる企画に加え、市内小中学生のス

キー用具などのレンタル利用料も無料になります。どのスキー場もそれぞれ特徴がありますので、ぜひ、子どもたちをはじめ、多くの方に足を運んでいただき、ウインタースポーツを楽しんでいただきたいと思ひます。

放射能関連ですが、放射性物質による汚染牧草などの処分について、施設周辺の皆さんのご理解により、本焼却実施に大きく前進しました。今後、前処理施設整備のご理解をいただいて本焼却を実施することになります。その際は安全性を十分確保するとともに、きちんと情報を公開して、皆さんの不安解消に努めていきます。側溝汚泥の仮置き場の問題も含め、安心して暮らせる日常を取り戻すまでしっかりと取り組んでいきますので、皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

ことしの干支は午(うま)です。物事がうまくいく、幸運を運ぶ縁起の良い午年にあやかり、奥州市のことしの飛躍を期待してやみません。

奥州市長 小沢昌記